

一般廃棄物処理施設建設予定地

出水市「菜切地区」に決定

北薩広域行政事務組合は、一般廃棄物処理施設（じんかい処理場および最終処分場）の建設計画に伴い、建設候補地の出水市「菜切地区」周辺5集落（出水市2自治会・阿久根市3自治会）との交渉を進めてきました。

この度、周辺5集落で構成する建設対策委員会から一定の理解を得られたことから「菜切地区（出水市野田町上名地内）」を、一般廃棄物処理施設の建設予定地とすることを決定しました。

当組合は今後、環境調査などを実施し、施設の建設に向けて取り組む予定です。

◎問い合わせ先

北薩広域行政事務組合

☎(84) 4815



少雨の梅雨明け、 農作物の被害懸念

渇水対策本部立ち上げ

7月16日、役場耕地課内に渇水対策本部が設置されました。

少雨に終わった梅雨が明け、県内では連日猛暑日が続いています。町のまとめでは6月と7月の2カ月間で降った降水量は、鷹巣地区219.5ミリ、指江地区305ミリで平年の2〜3割程度。特に7月に入ってからのは、まとまった雨が降っていません。

これまでのところ、農業などへの大きな被害は出ていませんが、このまま降雨がなければ、今後農作物への深刻な被害が心配されます。

農業が盛んな本町だけに、農家にとっては恵みの雨となるよう、まとまった雨が期待されます。



↑7月25日現在、水位が20%まで下がった川床2号ため池